

バイオステイミュラント出荷統計

2023年度調査 報告書

2024年9月13日

日本バイオステイミュラント協議会

(調査委託：株式会社アクセスインターナショナル)

調査方法

- 調査の目的

我が国のバイオスティミュラント市場構造を明らかにすることを目的に、日本バイオスティミュラント協議会 会員企業（2024年7月時点）のBS出荷統計調査を行う。

- 調査対象

日本バイオスティミュラント協議会 正会員（37社）、賛助会員（113社） 合計150社

- 調査対象期間

2023年1月1日～12月31日

- 調査方法

Google form にて調査票を作成し、クラウド上の調査票に入力（投票）していただく。

- 調査期間

2024年7月23日～9月6日

- 回収率（投票率）

回収率62.0%（150社中93社が投票）

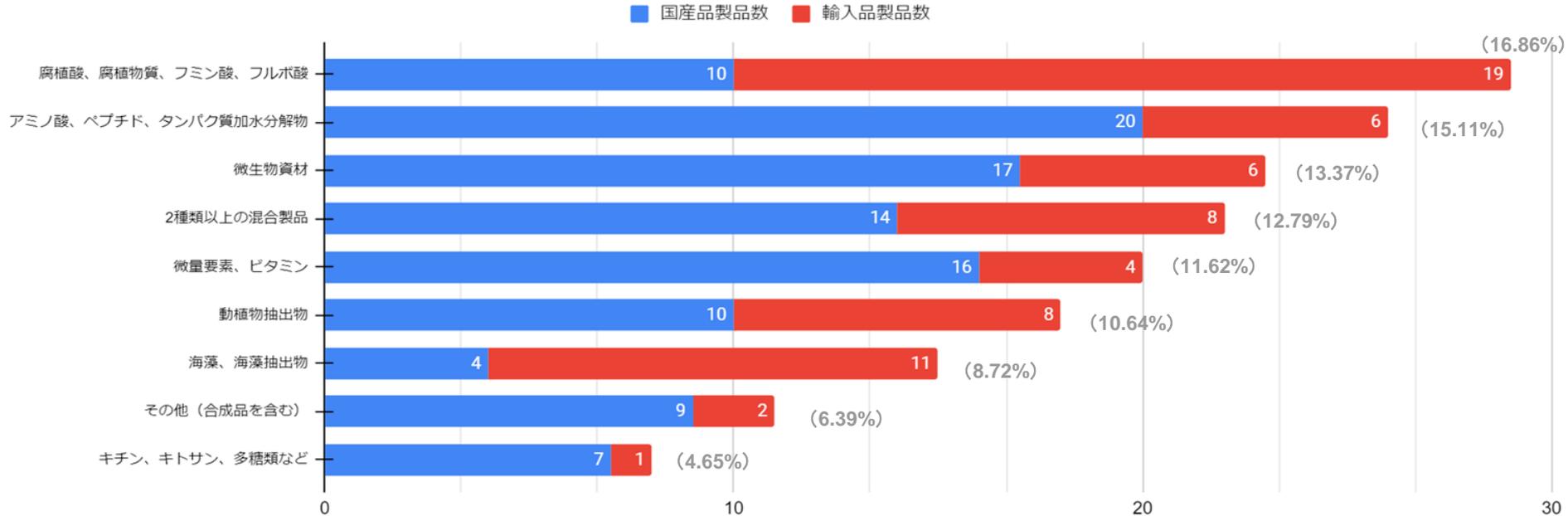
調査結果

	全会員数	実績がある	実績がない	合計
バイオスティミュラント製品の出荷	150社	54社 (58.06%)	39社 (41.94%)	93社 (回答率 62.0%)

分類別 製品数

	国産品製品数	輸入品製品数	合計
海藻、海藻抽出物	4	11	15
アミノ酸、ペプチド、タンパク質加水分解物	20	6	26
腐植酸、腐植物質、フミン酸、フルボ酸	10	19	29
微生物資材	17	6	23
微量元素、ビタミン	16	4	20
キチン、キトサン、多糖類など	7	1	8
動植物抽出物	10	8	18
2種類以上の混合製品	14	8	22
その他（合成品を含む）	9	2	11
合計	107 (62.2%)	65 (37.7%)	172 (100%)

分類別 国産・輸入製品数



分類別 出荷金額

	国内向け出荷額	輸出向け出荷額	合計
合計	¥5,725,013,785(96.93%)	¥181,296,000(3.07%)	¥5,906,309,785(100%)

まとめ

■会員企業によるバイオスティミュラント製品の出荷状況

- 出荷企業数は54社。
- 合計出荷金額は**59億630万円**であった。分類別に見ると「腐植酸、腐植物質、フミン酸、フルボ酸」の出荷金額が5割近くを占め、次いで「アミノ酸・ペプチド・タンパク質 加水分解物」「微生物資材」の順となっている。
- 製品数は「腐植酸、腐植物質、フミン酸、フルボ酸」が16.9%と最も多く、次に「アミノ酸・ペプチド・タンパク質 加水分解物」「微生物資材」の順であった。
- 処理方法は「葉面散布」が52.9%と最も多く、次に「土壌混和」であった。

(注意)

- 企業の製品出荷数を公開できないという理由で、投票に参加していない企業は一定数あると思われる。
- 原体の出荷は含まれない。
- 数字はメーカー出荷の数字であり、卸企業、小売企業による再販は含まれない。